

### 宮崎市フェニックス自然動物園 開園50周年記念イベント

#### 50周年記念動物園総選挙

園内展示動物全種が立候補し、記名投票にて人気動物を決定。一番人気の動物に投票した方の中から抽選で20組を招待し、記念品を贈呈。

投票期間 10月1日(金)～10月31日(日)

開票結果 11月1日(月)

セレモニー 11月21日(日)

#### 50周年記念「思い出動物園展」～あなたの思い出大募集～

動物園に関する思い出の写真や思い出のメッセージのコピー(データ可)を郵送またはメールでお送りください。※詳しくはお問い合わせください。

募集期間 10月31日(日)まで

メール omoidezoo@miyazaki-city-zoo.jp

#### 50周年記念講演会～地方動物園の未来～

江戸家小猫氏(動物物まね芸人、落語協会会員)の独演会「小猫流-動物園の楽しみ方」に続き、山極壽一氏(前京都大学総長、現総合地球環境学研究所所長)の記念講演会「地方創生と動物園」。その後、「地方動物園の未来」をテーマにパネルディスカッション。※事前公募

日時 11月20日(土) 13:00開場/13:30開演

場所 シーガイアコンベンションセンター4階 サミットホール「天瑞」

#### 50周年記念市民感謝デー～みんなで楽しむ動物園～

動物園総選挙セレモニー、記念植樹、「音で楽しむ動物園」などさまざまなイベントを予定。

日時 11月21日(日) 10:30～

50年の歩みを動物園ゲート近くの休憩室に掲示し、実物大のアジアゾウ「みどり」とのフォトスポットも設置しています。上記以外のイベントも多数予定しています。



#### 宮崎市フェニックス自然動物園

開園・閉園時間 9:00～17:00 (入場は16:30まで)

休園日 毎週水曜日、12月31日 ※春・夏・冬休み期間は開園

※新型コロナウイルス感染予防のため一部の展示やイベントなどの実施を変更、休止していますが、十分な感染症対策を行っています。皆様のご来園をお待ちしております。



入園料や休園日、イベント等の詳細はホームページをご覧ください。

#### 気候変動に具体的な対策を/海の豊かさを守ろう/陸の豊かさを守ろう

いま野生動物が置かれている環境や動物園の役割を知り、SDGsについて考えてみませんか。

「群れ」に注目して、動物園を見て回ると面白いですよ」  
当園の理念は野生にできる限り近い環境を再現した群れ動物の混合展示です。開園当時からマサイキリン、グラントシマウマなどの草食動物や、ダチョウやホロホロチヨウなどの鳥類を一緒に展示してきました。また、希少動物の繁殖にも取り組んでいるほか、国内で飼育されている4種類のフラミンゴすべての繁殖にも成功し、フラミンゴの飼育数は300羽を超え、「フラミンゴ王国」といっても

過言ではありません。2019年には、国内で2番目の飼育頭数を誇るチンパンジーの福祉に配慮した新しい施設「チンパンジーの森」が完成しました。また、海外の希少動物だけでなく、郷土や日本の希少動物の繁殖研究にも取り組んでいて、2018年にはアマミトゲネズミ世界初の繁殖に成功しました。今後も来園者の方に動物の自然の息吹(いぶき)を感じてもらえるような動物園にしていきたいと考えています。

園長 竹田 正人さん

島根県出雲市出身。大阪府立大学大学院農学研究科獣医学を修了。獣医師資格を取得。1985年大阪市職員となり、1986年から天王寺動物園に勤務。2000年に大阪府立大学大学院農学生命研究科博士課程に社会人入学。獣医学博士号、学芸員資格を取得。2013年大阪市を退職し宮崎市フェニックス自然動物園管理株式会社に入社。2021年4月園長に就任。



#### 国内希少種“アマミトゲネズミ”誕生

2018年、絶滅の恐れのある国内希少種で国の天然記念物にも指定されているアマミトゲネズミの飼育下繁殖に世界で初めて成功しました。環境省と公益社団法人日本動物園水族館協会、宮崎大学が連携して取り組む保全事業の一環です。



※一般公開はしていません。



進化する「フラミンゴショー」



#### 大迫力のフライング・フラミンゴショー!

開園以来40年間親しまれてきた「フラミンゴショー」を会場のリニューアルに合わせて2012年に一新。フラミンゴショー会場の天井と周囲にネットを張ってフライングケージ型に改築し、国内唯一のフラミンゴの飛行姿が見れる「フライング・フラミンゴショー」に進化しました。池の上をフラミンゴが一緒に飛ぶ姿で来園者に楽しんでいただいています。

「チンパンジー」の森に迷い込め!



#### いろいろな発見があるチンパンジーの森!

2019年にオープン。チンパンジーの生活を豊かにするため3つの群れを「遊びの森」「高木の森」「水辺の草原」の3つのゾーンに分けて展示しており、チンパンジーが思い思いに生活しています。



デビィ(メス)

左:エミー(メス)、右:キン(オス)

ありがとうございます! (ZOO)  
ありがとうございます! 50年、これからもずっと!  
新しい楽しみ方を体験しませんか?  
展示の工夫と面白さ

動物園では動物の生息地に近い環境での飼育や展示方法を大切にしています。動物たちがのびのびと生活している姿が観察できます。